質問及び回答

質問番号	該当資料	ページ	該当項目	質問内容	回答日	回答
1	仕様書	4	2 業務の実施内容（3） 展示・体験エリアの設置（ア） 移動式カウンター（テーブル型）	今後の運用を見据えた記載かと存じますが、今回の「二十歳の集い」において、当該カウンターはどのような用途での使用を想定されていますでしょうか。 また、「配布・展示・販売等の運用にも対応できる可搬式モジュール什器を4台制作し、設置すること」とありますが、（ア）～（エ）の各仕様についてそれぞれ1台ずつ、計4台を製作する想定との認識でよろしいでしょうか。	10月23日	これまでのTKMTコラボグッズ等をギャラリーショップ（展示什器）のような形で見せることを想定しております。具体的には、漆器や保多織のネクタイ等の伝統工芸品の展示に加え、TKMTビジョンブックやチラシ等の紙媒体も含め、来場者の目に留まるよう「面」で見せながら陳列・配布できる運用をイメージしています。 なお、一般的な長机とは異なるサイズ感・形状の什器を希望しており、丸みを帯びたデザイン等も含め、空間の印象づくりに寄与する意匠を想定しています。 また、「可搬式モジュール什器を4台制作」については、（ア）～（エ）の各仕様をそれぞれ1台ずつ、合計4台を製作する想定で相違ございません。
2	仕様書	4	2 業務の実施内容（3） 展示・体験エリアの設置（イ） 移動式多段展示台（平台/段什器）	「商品」とありますが、どの程度のサイズや重量の商品を陳列する想定でしょうか。想定されている商品の具体的なイメージや参考事例がございましたら、ご教示いただけますと幸いです。 また、「低～中背程度」とありますが、高さに関する基準や上限寸法等の条件はございますでしょうか。 併せて、当該什器は単独で使用する想定でしょうか、それとも他の什器やテーブル等の上に設置して使用する想定でしょうか。	10月23日	出展内容がイベントごとに変動するため、現時点で特定の規格は定めておりません。仕様書に記載しているブース規模及び搬入車両（積み込み車）のサイズ等の条件を前提に、運用上無理のない範囲で扱いやすい寸法・耐荷重となるよう御提案ください。 また、「低～中背程度」の高さについては、現時点で上限寸法等の明確な基準は設けておりません。来場者の視認性と安全性、運用時の取り回し（搬入出・移動・設置）を踏まえた適切な高さ設定を御提案ください。 当該什器はキャスター付きの可搬式を想定しており、他の什器やテーブル上に載せて使用するのではなく、床置きで単独使用する運用を想定しております。

3	仕様書	4	2 業務の実施内容（3） 展示・体験エリアの設置（ウ） 縦型ディスプレイ（棚・ラック型）	「省スペース」とありますが、こちらはラック自体の設置スペースを抑えることを意図したものと理解してよろしいでしょうか。 あるいは、ラック上で省スペースにアイキャッチ等を展開できることを意図したものでしょうか。 また、本イベントにおいてアイキャッチや装飾物等の設置・吊り下げを想定されている場合、その内容についてご教示いただけますと幸いです。	10月23日	主としてラック上でアイキャッチ等を省スペースに展開できることを意図しております（設置面積を極端に小さくすることのみを目的とするものではありません）。 また、本イベントではギャラリーショップのような見せ方を想定しており、ハンガーに掛けた衣類等（過去にTKMTコラボで制作した衣類系グッズ等）を陳列できる仕様を想定しています。 アイキャッチや装飾物等については、来場者・式典参加者の目を引き、かつ「TKMTのブースであることが一目で分かる」ことを目的とした掲出を想定しております。具体的な表現内容・制作物の仕様（サイズ、素材、掲出方法等）については現時点で固定の指定はありませんので、安全性及び運用性に配慮の上、効果的な内容を御提案にてお示しください。
4	仕様書	4	2 業務の実施内容（3） 展示・体験エリアの設置 ウ ブース内に撮影・プリント提供までができるフォトスポットを設けること。	「撮影は式典参加者がセルフで操作する」とありますが、本業務においては参加者によるセルフ撮影を前提とした運用が必須との認識でよろしいでしょうか。 あるいは、インスタントカメラ等を活用し、運営スタッフが撮影を行う形式への変更提案も可能でしょうか。 提案の自由度を確認したく存じますので、参加者によるセルフ撮影以外の運用方法を提案書に盛り込むことの可否について、ご教示いただけますと幸いです。	10月23日	式典参加者によるセルフ撮影を前提とした運用が必須となります。
5	仕様書	4	2 業務の実施内容（3） 展示・体験エリアの設置	本業務に関連して制作した什器の搬入・納品、およびブース設営作業を行う際、アリーナの駐車場を利用させていただくことは可能でしょうか。 また、利用可能な場合は、利用可能台数や利用時間帯、車両サイズ等に関する制限の有無についてもご教示いただけますと幸いです。	10月23日	アリーナ東側駐車場でしたら、式典前日、当日ともに利用が可能です。 ただし、他の委託業者等も利用するため、複数台の利用を御希望の場合は、調整の上、利用台数を決定させていただきます。 利用可能時間は、午前9時から午後9時までです。 また、車両サイズについてですが、東側駐車場の搬入口は高さ4m×幅4mとなっております。一方、駐車スペースの車高制限は、原則として2.1mが上限です。 なお、車高2.1m超～4m以下の車両に対応可能な区画も数台分ございますが、台数に限りがあるため、当該区画をご利用の場合は事前に調整させていただきます。

6	仕様書	4	2 業務の実施内容 （3）展示・体験エリアの設置	「配布、展示、販売等の運用にも対応できる可搬式モジュール什器4台を制作し」とありますが、同該当箇所（オ）dにおいて、 『什器は折り畳み又は容易に分解可能な構造とし、折り畳み又は分解後の各構成品が、参照車両の後部開口から搬入可能で、かつ荷室内に搭載可能であること』 と記載されています。 こちらは、モジュール什器4台すべてを運搬する際、折り畳み又は分解した状態で参照車両（トヨタ ハイエース バン）1台の荷室内に収まることを求めているという認識でよろしいでしょうか。 それとも、各什器がそれぞれ単体で当該車両への搬入・搭載が可能であればよいという認識でしょうか。	10月23日	各什器がそれぞれ単体で折り畳み又は分解した状態で当該車両の後部開口から搬入でき、かつ荷室内に搭載可能であることを求める趣旨です。 モジュール什器4台すべてを同時に1台の荷室内に収めることまでは求めていません。
7	仕様書	4	2 業務の実施内容 （3）展示・体験エリアの設置	「可搬式モジュール什器4台を制作」とありますが、什器1台当たりのサイズについて、最低寸法や推奨寸法などの想定はございますでしょうか。 例えば、「幅○○mm以上、高さ○○mm以上」など、展示・販売機能を確保するための目安となるサイズ要件があればご教示ください。 また、提案者の裁量によりサイズを設定してよい場合は、その認識で差し支えないか併せてご教示ください。	10月23日	什器1台当たりのサイズについて、最低寸法や推奨寸法等の具体的な指定はありません。仕様書に記載のとおり参照車両（トヨタ ハイエース バン）への搬入・搭載が可能な可搬性（折り畳み又は容易に分解可能）を満たしていれば、サイズは提案者の裁量により設定して差し支えありません。

8	仕様書	6	Ⅱ バナーフラッグの作成業務 3 個別仕様 （2） バナーフラッグ	「その他 作成は、建物管理者（TAKAMATSU ORNE）の指定業者に発注」とありますが、こちらはバナーフラッグの制作一式（データ作成・入稿・印刷等を含む）を、指定業者へ発注するという認識でよろしいでしょうか。 また、参考見積の作成に関わるため、差し支えなければ指定業者名をご教示いただけますでしょうか。 併せて確認ですが、指定業者による発注が必要なのはバナーフラッグのみであり、フォトスポットバナーについては制作業者の指定はないという認識でよろしいでしょうか。	10月23日	バナーフラッグについては、フォトスポットバナーとデザイン（トーン＆マナー）を統一するため、デザインデータの作成（入稿データ作成を含む）は受注者にて行ってください。デザインデータの作成以外のバナーフラッグの印刷・制作及び配送等の製作については、建物管理者（TAKAMATSU ORNE）の指定業者の「株式会社セキヤ」へ発注する必要があります。その作成費も本事業費の上限額に合わせて提案してください。本市が事前に徴取した見積金額は、約16万円です。なお、物価高騰等の影響による金額の変動も考慮してください。 指定業者による発注が必要なのはバナーフラッグのみであり、フォトスポットバナーについては受注者にて行ってください。
9	仕様書	3	Ⅰ ブースの設営、装飾デザイン作成業務 2 業務の実施内容 （3）展示・体験エリアの設置	「ア 本市の魅力（暮らし、イベント、伝統工芸品等）を、式典参加者が理解しやすい形で掲出すること。」についてです。 当該要件は、フォトスポットブースや配布・展示・販売などの運用対応が可能な可搬式モジュール什器とは別に、高松市の魅力を紹介するブースを必ず設置する必要がある、という認識でよろしいでしょうか。 また、掲出内容について、高松市様側であらかじめ掲出する内容や素材が決定しているものはございますでしょうか。	10月23日	（3）アで求めている「本市の魅力（暮らし、イベント、伝統工芸品等）の掲出」については、（3）イで整備するフォトスポットブースや配布・展示等の運用に対応可能な可搬式モジュール什器を活用して実施することを想定しており、当該什器とは別に、本市の魅力紹介専用ブースを必ず新設することまでを要件としているものではありません。 また、掲出内容・素材については、受注者の提案を踏まえ、本市と協議の上、決定します。
10	仕様書	4	Ⅰ ブースの設営、装飾デザイン作成業務 2 業務の実施内容	「本業務のブースの全体内容は、次の（1）～（6）に掲げるものとする。」との記載がありますが、（4）の内容が見当たりませんでした。恐れ入りますが、（4）に記載される内容をご教示いただけますでしょうか。	10月23日	採番誤りですので、（5）以降の番号を繰り上げて、「本業務のブースの全体内容は、次の（1）～（5）に掲げるものとする。」と訂正します。

11	仕様書	6	3．個別仕様の「デザイン」	各仕様のデザインに 「「二十歳のつどい」のテーマ及び本市の「TKMT」ロゴマークを活用し、 （中略）若者向けで華やかなデザインとする。」 とありますが、今回（2027年）のテーマについて、 2026年時のように、以下３点をご教示ください。 ・テーマ ・テーマ解説文 ・テーマカラー ＜参考＞ 【高松市合併20周年記念　2026年高松市二十歳のつどい】 ■テーマ 瞬(またたき) ■テーマ解説文 これまでの20年間は、振り返ればあっという間だったかもしれません。 そのすべてがかけがえのない時間です。 皆さんが積み重ねてきたその一瞬一瞬が、 今を、そして明日を創っていくのです。 たくさんの縁を結び、 思い出が詰まったこの街から未来へ 羽ばたいていきましょう。 ■テーマカラー 空色	10月23日	2027年高松市二十歳のつどいのテーマ等は以下のとおりです。 ■テーマ 燈(ともしび) ■テーマ解説文 燈とは、「誰かを照らす灯り（あかり）であり、ずっと続いていく温かさ」を意味します。 二十歳を迎えられた皆さん一人ひとりが燈となって、未来をより明るく、温かいものにしてほしい、そのような想いがこめられたテーマです。 この二十歳のつどいを通して、これからの未来を明るく照らしていく、そのきっかけになればと思います。 ■テーマカラー 琥珀色